

平成 29 年度

学生によるオレンジリボン運動

大妻女子大学 実施報告書



実施主体 誰もが子ども見守り隊プロジェクト

実施内容 平成 29 年 10 月 15 日多摩福祉フェスタ 2017、10 月 28 日・29 日大学祭、11 月 16 日千代田区と協働で八重洲口で啓発活動を実施した。

①事前に取り組んだ内容

グループ学習や救急病院の医療ソーシャルワーカーから通報事例などの講義を聴く等の機会を通じて、児童虐待の実態や福祉専門職としての支援のあり方について理解を深めた。その上でリーフレットの作成を行った。さらに、オープンキャンパスで高校生や保護者に、また授業等で学内の学生に対してオレンジリボンについて話しをする等の活動を行った。大学祭ではベビーカーを押して頂く体験コーナーを企画し、取材と準備を行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

10 月 15 日の多摩市社会福祉協議会主催で行われた多摩福祉フェスタ 2017、10 月 28・29 日の大学祭、11 月 16 日に千代田区と協働して東京駅八重洲口にて行われる啓発活動に参加し、来場者や通行人に対してリボンやリーフレットの配布を行った。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

5 年前から本プロジェクトを開始し、毎年 5 月に勉強会から当該年度の活動を始め、年度末の 3 月に学内で行われる行事で成果を発表し、同時に後輩への引き継ぎを行っている。

今年度は、これまで続けてきたメッセージリー作製や中・高校や障害者施設訪問等を通じた啓発活動に加え、地域の機関と共に活動を行うことができた。

また、リボン配布だけでなく、ベビーカーを押して頂く体験企画を実施することで、自分たちも擬似的に体験する機会や、街中をベビーカーを押しながら荷物を抱えて移動する大変さを知ることができ、自分たちにできることは何かをプロジェクト参加メンバー同士で改めて話すきっかけとなった。

活動する中で、「私たちは何をしたらいいの?」と尋ねてくださる方等とお話しをすることができたのは大きな収穫と喜びとなった。





【大妻女子大学】 <http://www.otsuma.ac.jp/>